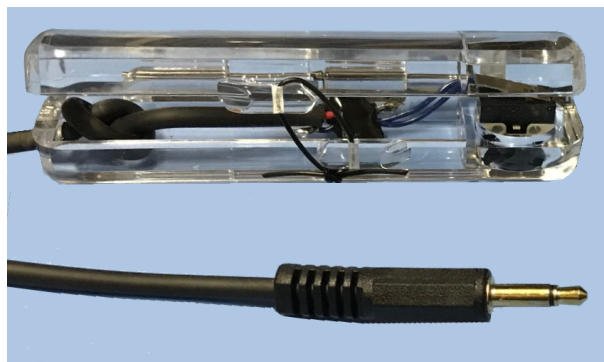


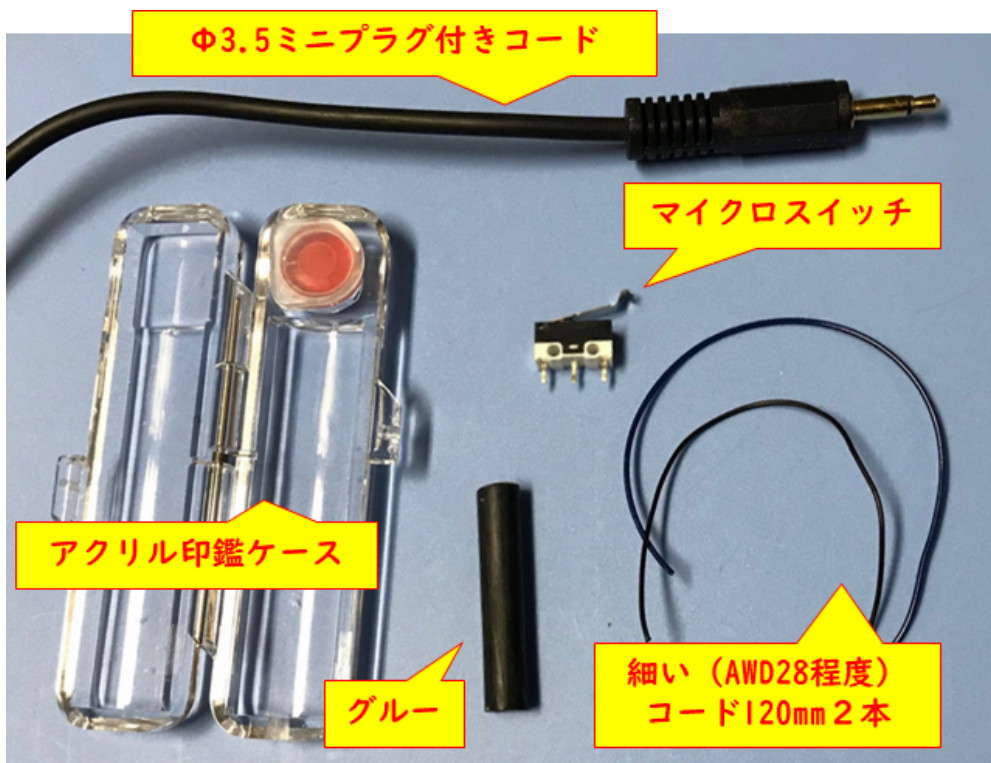
握りスイッチ

(アクリル印鑑ケース版)

組立説明書

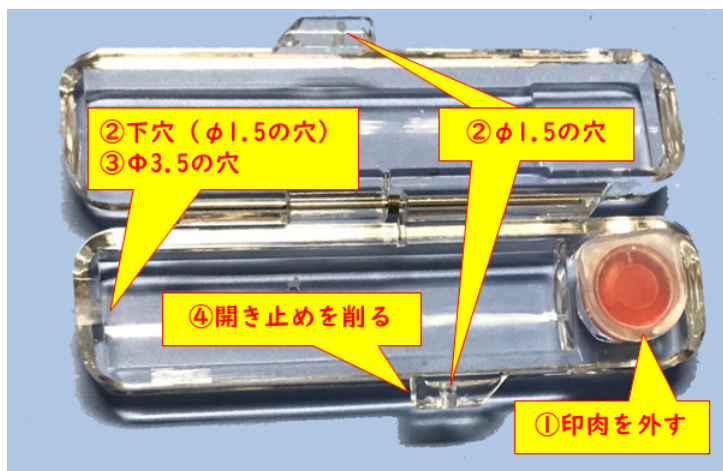


1. 材料



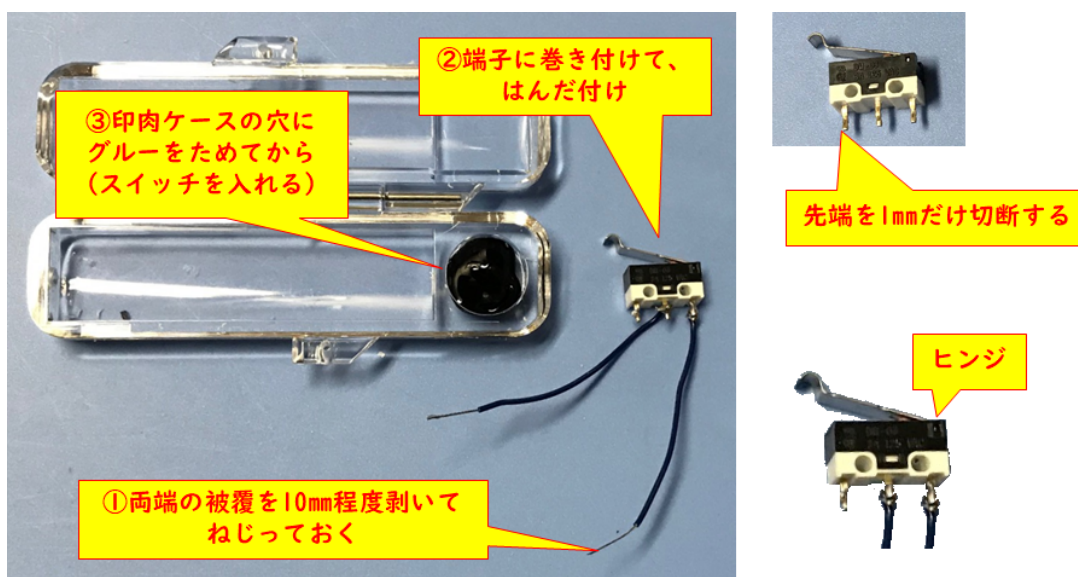
1. 穴開け

- ① 印肉部を取り外します。
- ② $\phi 1.5$ のドリルで、開き止め用のコード穴 2 か所をあけます。
 $\phi 1.5$ のドリルで、ミニプラグ付きコードを通すための下穴をあけます。
- ③ $\phi 3.5$ (コードに合わせる) の穴をあけます。
※アクリルケースは割れることがあるので注意して開けよう
- ④ ケースの開き止め部を削って (やすりで削る。ニッパで切る) 開いたままになるようにします。

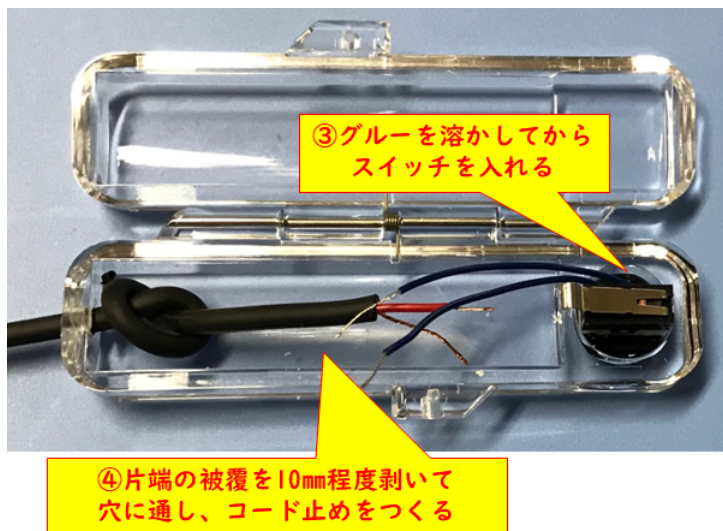


2. 組立

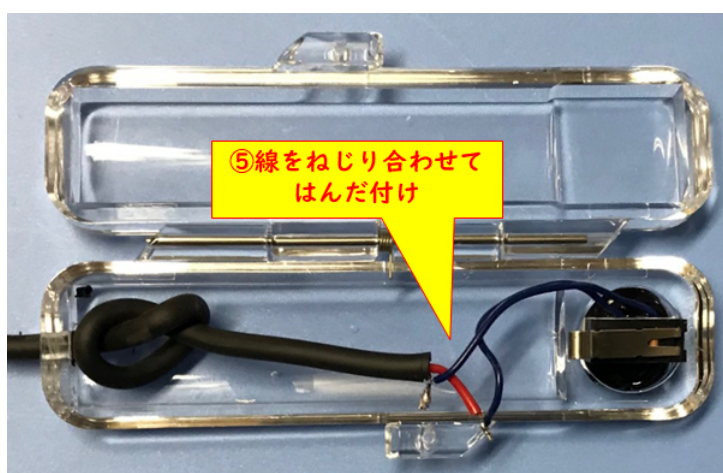
- ① 長さ 60mm の細線の両端を 10mm 程度被覆を剥き、ねじっておきます。
- ② マイクロスイッチの中央端子とヒンジ側端子 (押すと OFF にするときは逆側) に細線をくくりつけ、はんだ付けします。
※スイッチの反応をよくする場合は、マイクロスイッチの端子の先端を 1mm 程度切断しておきます。
- ③ 印肉ケースの中にグルーを溜め、グルーが解けた状態でマイクロスイッチを入れます。



- ④ プラグ付きコードの片端の被覆を 25mm 程度むき、さらに細線の先端を 10 mm程度剥いてから、穴に通し、コードをくくって、適当な位置にコード止めを作ります。



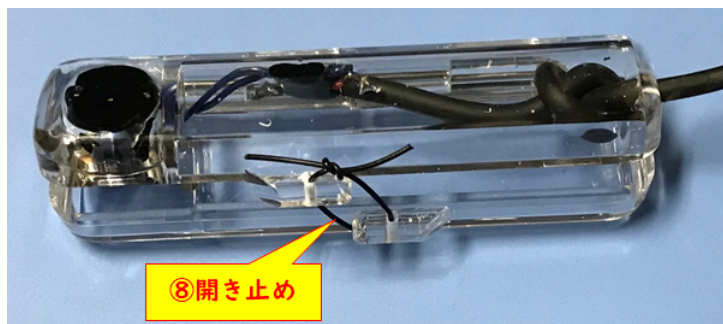
- ⑤ プラグ付きコードの細線とスイッチからの細線とをねじり合わせて、はんだ付けします。



- ⑥ プラグ付きコードの抜け止め位置を調整します。
⑦ 細線どうしのはんだ付け部をグルーで固定します。

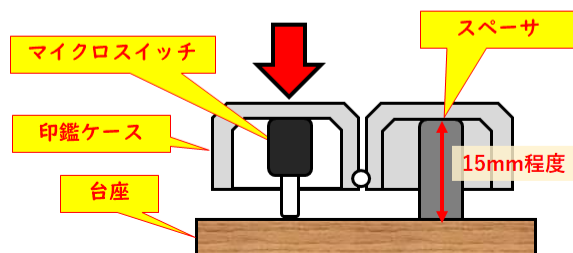
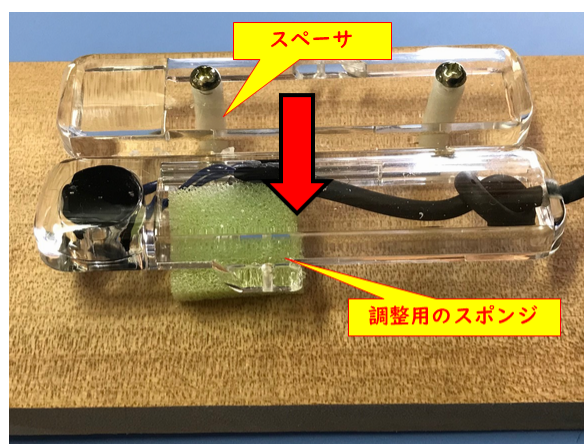


- ⑧ 細線で開き具合を確認しながら、ケースの開き止めにします。
 ※閉めすぎると、常に ON の状態になります。



3. 応用例

このスイッチを広げてスペーサーを入れ固定すると、軽い押しスイッチとして利用できます。
 (調整用のスポンジやバネが必要になることもあります)



JAERA	握りスイッチ (アクリル印鑑ケース版) 組立説明書	
編集・著作：浅田寿展	発行者：JA 教育研究会	【本書の無断転載を禁ず】